

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を 活用した事業の実施結果について

No. 63 自治会活動支援事業（市民協働課）

1. 概要

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、不特定多数が触れる回覧板に対し、市民から多くの不安や心配な声をいただいた。

そのため、コロナ禍でも安全・安心に地域活動を行っていただくため、衛生的に利用可能で耐久性に優れたプラスチック製の回覧板を購入する費用として羽島市自治委員会へ購入費用等を交付した。

2. 事業実施状況

羽島自治委員会に対し、地方創生臨時交付金を活用し、3,396,800円を交付。

羽島市自治委員会が回覧板を購入し、自治会113区へ回覧板6,000部を配布。

3. 事業実施による効果

地域で必要な情報伝達手段である回覧板について安全・安心に活用していただける環境を整備することができた。